

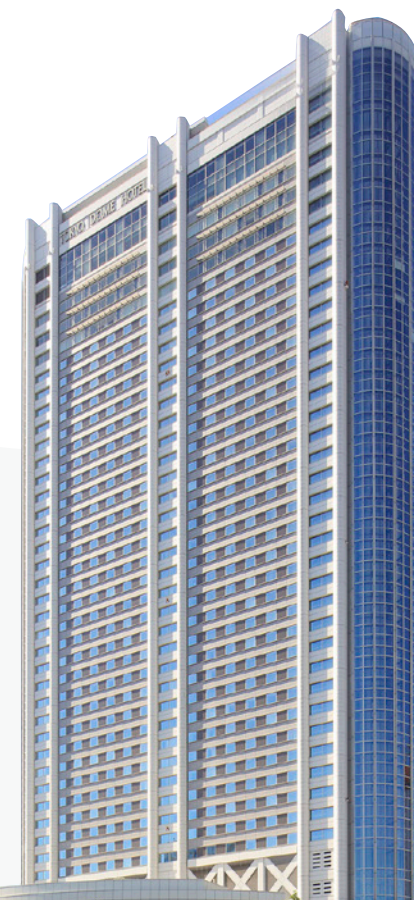
S U S T A I N A B I L I T Y R E P O R T

サステナビリティレポート 2023

豊かな社会の実現に向けて



東京ドームホテル



持続可能な観光に資するために

東京ドームホテルは2000年に開業いたしました。

東京ドームに隣接し、都心最大級のエンターテインメントエリアである東京ドームシティ内に位置することから開業当初より「楽しさ度ランキングNo.1ホテル」をビジョンとし、お客様の“楽しさ”だけではなく働く従業員もそれぞれの“楽しさ”を日々感じながら生き生きとしたサービスを提供してまいりました。

サステナビリティの観点においては、近年喫緊の課題である気候変動への取り組みが大きく加速した一方で、人権問題がより顕在化するなど、企業活動においても経済価値に加えて環境価値や社会価値がより重要視されるようになりました。

このような環境下において「持続可能な観光」の一翼を担うホテル業を生業としている私どもは「将来世代のニーズを損なわずに現役世代のニーズを満たす商品開発」が求められ、社会の課題解決を常に意識しながら中長期的に遂行していく必要があります。

東京ドームホテルにおいては重点課題を定め、一人ひとりが自分事として意識できる“人起点”にて一步一步進めてまいります。



代表取締役社長
執行役員

棟方 史幸

お客様に届けたい価値 「楽しさ度ランキングNo.1ホテル」

東京ドームホテルが目指すのは
“楽しさ度ランキングNo.1ホテル”。

それは「今までにない新しいホテル文化を創造し、東京ドームホテルにいらっしゃるすべてのお客様の“楽しさ”を共に実現させたい」という夢が根底にあります。お客様の数だけ“楽しさ”の表現方法があり、その可能性は無限です。



TOKYO DOME HOTEL ミッション・ステートメント Mission Statement

私たちのビジョン
楽しさ度ランキングNO.1ホテル

私たちの目標

- 1 日本で一番安全で安心なホテルを目指します
- 2 国際ホテルとしてお客様の期待に応えられる四つ星ホテルを目指します
- 3 近隣の方々に親しまれ交流の場となるホテルを目指します
- 4 豊かさや夢を持って働けるホテルを目指します
- 5 東京ドームシティに貢献し、価値の向上を目指します

マインド

私たちはいつもどのようにしたらお客様に喜んでいただけるかを考えながら行動します

私たちの行動指針

- 私たちは**笑顔**でお客様と仲間に接し、挨拶を大切にします
- 私たちは**感謝**の気持ちをもって行動します
- 私たちは**チームワーク**を大切にします
- 私たちは**礼儀**正しい行動をします
- 私たちは**責任感**をもって行動し、約束を守ります
- 私たちは好感のもてる**身だしなみ**を心がけます
- 私たちは設備を大切にし、常に**クレンリネス**に努めます

 東京ドームホテル

東京ドームホテル SDGs宣言までのあゆみ

2021年4月より“SDGs分科会”を立上げ全社的に取り組むための社内の基盤づくりを行いました。
知識・意義の共有、意識づけ、目標の設定を行い、
2022年4月1日より、よりよい未来のためにSDGsへの取り組みをスタートいたしました。



2021年4月
SDGs
分科会の発足

SDGsに取り組むため、お客様満足度向上を目的としたCS委員会の分科会として2021年4月に発足いたしました。分科会は各部署から招集されたメンバーで構成され、月に1度のペースで目標設定や社内啓蒙活動について意見交換を行いました。

2021年7月
社内説明会の
開催



2021年7月、4日間にわたって全社説明会を開催いたしました。延べ400名を超えるスタッフに「SDGsとは何か、なぜ必要なのか」という趣旨で説明を行いました。

2021年7月
社内
ポータルサイトの
開設

SDGsについて共に学び、考えるための情報はじめ、分科会の活動報告などを社内ポータルサイトへ公開いたしました。

2021年8月
みんなで取り組む
SDGsの
実施



月に一度、社員インタビューおよび座談会を行い、一人ひとりが自分事として取り組めるような基盤づくりを行ってまいりました。

2021年11月
ノーインパクト
ウィークの
開催



毎月テーマを決め、社内各所にPOPやポスターを掲示し、日常的な意識付けを目指してまいりました。

2022年4月
サステナビリティレポート
SDGs宣言公開
SDGs推進委員会の発足

東京ドームホテル SDGs宣言

東京ドームホテルはSDGsをミッション・ステートメントへつなげるとともに、業務と関わりの深い重点課題への取り組みを通じ、お客様だけではなく関わるすべての方々の“楽しさ”の実現と豊かな社会の実現に貢献いたします。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGs(エス・ディー・ジーズ)とは

“Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)”の略称。

SDGsは地球上の「誰一人取り残さない(no one will be left behind)」持続可能な社会の実現を目指す国際目標。

2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までにすべての人が平和と豊かさを享受できるようにすることを目指し、「17のゴール」と「169のターゲット」から構成され、地球上の「誰一人取り残さない(no one will be left behind)」ことを誓っています。

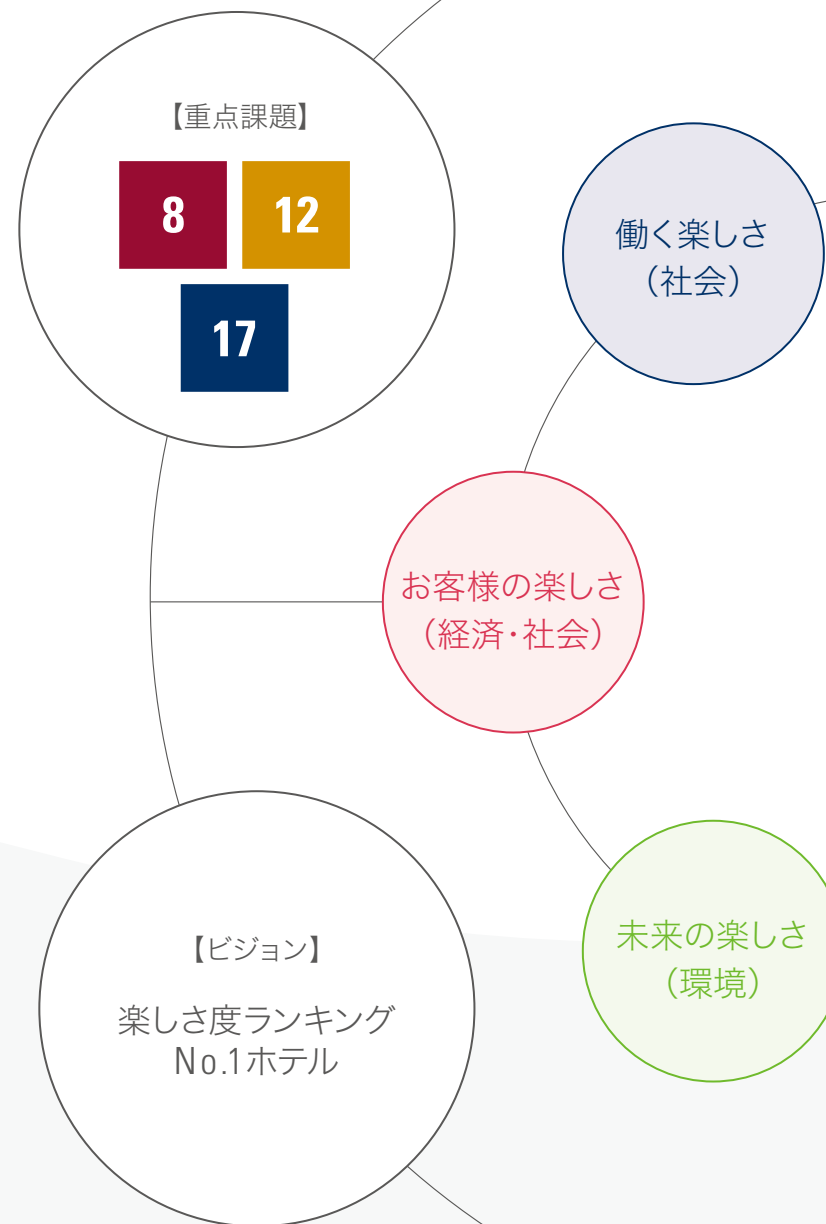




重点課題と3つの楽しさ

2022年度、東京ドームホテルは事業と関わりの深い重点課題を設定いたしました。

私たちのビジョンにつながる“楽しさ”を、関わる人を軸に「3つの楽しさ」に分けて取り組みを整理し「楽しさ度ランキングNo.1ホテル」を目指して課題の解決に取り組んでまいります。





17

17.17
文京区のランドマークとして
すべてのステークホルダーと
のパートナーシップのもと目標
達成を目指してまいります。



重点課題

チェーンマッピングにより各ゴールと
ホテルとの関わりを認識し、より関係の深い
3つのゴールを重点課題として設定いたし
ました。「人」に重点を置きながら課題の
解決に取り組んでまいります。

8

8.4 8.5 8.9
働きやすく、やりがいをもって働ける
環境づくりを行うと共に、経済成長と
環境保護の両立を目指し、持続可能な
観光業の推進に貢献いたします。

12

12.3 12.4 12.5 12.6
食品ロス削減への取り組みをはじめとする3R
の意識醸成、そしてゴミの分別を見直し、徹底
することにより、廃棄物の削減に貢献いたします。



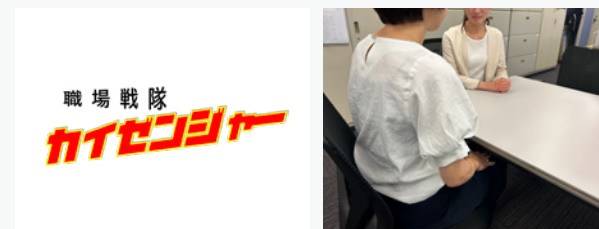
重点課題



8 働きがいも 経済成長も

8.4 8.5 8.9

働きやすく、やりがいをもって働ける環境づくりを行うと共に、経済成長と環境保護の両立を目指し、持続可能な観光業の推進に貢献いたします。



業務改善

業務効率化を阻む「ムリ」「ムラ」「ムダ」の3Mを感じる場面を社内で募集。SDGs推進委員会が中心となって改善に向けた道筋をたて、適切な部門に改善を依頼するオペレーションを構築しました。

2023年度：投稿件数5件 改善2件 改善中3件



SDGs AWARD開催

日々の業務へのやりがい醸成とSDGsを意識するきっかけ作りの一環として、「SDGs AWARD2023」を開催いたしました。前年に引き続き上長からの推薦枠と、2023年度は従業員からの一般公募枠を新たに設け、部署長と委員会それぞれで評価基準を設けて採点し、表彰を行いました。

エントリー：課長・係長推薦25件・一般公募19件

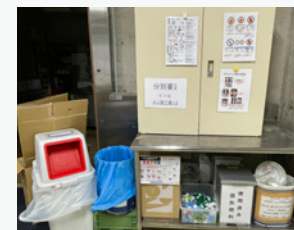
重点課題



12 つくる責任 つかう責任

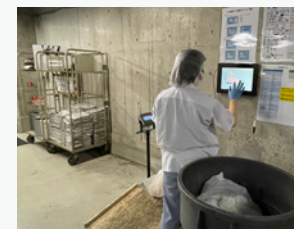
12.3 12.4 12.5 12.6

食品ロス削減への取り組みをはじめとする3Rの意識醸成、そしてゴミの分別を見直し、徹底することにより、廃棄物の削減に貢献いたします。



廃棄物の分別の徹底

館内共通の分別表示を作成し、分別一覧表とあわせてごみ箱の近辺に掲示。すべてのスタッフが正しく分別できるようにしたことにより、リサイクルの促進に繋げることができました。



廃棄物の計量システム

どこのセクションで、どのような廃棄物が、どれくらい廃棄されているのかを計量システムにより見える化し、廃棄量の削減と資源の有効活用を目指してまいります。



飛沫防止パネルの再資源化

コロナ禍に使用した飛沫防止パネルを回収し、緑川化成工業株式会社のプラスチック再生プログラムに回収を依頼。再資源化されて、社員用の「SDGsバッジ」と、宿泊プラン特典であるノベルティ「スマホスタンドキーホルダー」に生まれ変わりました。

重点課題



17 パートナーシップで 目標を達成しよう

17.17

文京区のランドマークとしてすべてのステークホルダーとのパートナーシップのもと目標達成を目指してまいります。



文京区中高生向け施設 「文京区青少年プラザb-lab」との連携

文京区にある中高生向け施設「文京区青少年プラザb-lab」からの依頼により、学生たちの質問に答える形式で社員インタビューを実施いたしました。インタビューの内容は中高生が進路を考えるときの参考になるようにとの思いで発行されている「文京彩集」にも掲載していただきました。



文京区子ども宅食プロジェクトへ 備蓄食の寄付を開始

備蓄食のローリングストックにより「10年保存クッキー」、「ボトルドウォーター」を文京区子ども宅食へ寄付いたしました。災害に対する備えとして、また、備蓄食を味見しながら親子で防災について話し合う機会として、ご活用いただきました。

2023年度の 取り組み



小学生夏休み体験イベント

テーブルマナー教室やケーキ作り教室を開催。会場内にはSDGsブースを設けて、ホテルにおける取り組みを紹介。また、お客様のご自宅からお持ちいただいた使用済みのペットボトルキャップやワインのコルクなどを回収し、世界のこどもたちにワクチンを届ける活動や、再資源化するプロジェクトに活用いたしました。さらに端材を活用したお菓子の試食などを通じて、楽しく美味しくSDGsについて学びました。



「CO₂ゼロMICE®」を活用した バンケットイベントの開催

当社宴会場で開催するイベントで使用される電気をグリーン電力証書を使用し、CO₂が排出されない再生可能エネルギーに置き換える取り組みを実施いたしました。



楽しみながら脱炭素活動を実践する 「くらしのサス活」に参画

三井不動産レジデンシャル株式会社による、日々のくらしを豊かに、楽しみながら、持続的に脱炭素活動が行える「くらしのサス活」。

賛同パートナー企業として2023年8月より参画し、ホテルでの宿泊で生じるCO₂排出相当量をオフセットする宿泊プランを提供いたしました。

2023年度の 取り組み



「チャリティーピンキーリング」付き アフタヌーンティーの販売

国際協力NGOジョイセフとコラボレーションした「チャリティーピンキーリング」付きアフタヌーンティーをスカイラウンジ&ダイニング「アーティストカフェ」にて期間限定で販売いたしました。

※リングひとつにつき100円がジョイセフを通じて世界の女の子を支援する活動に使われます。



規格外野菜を活用した 「ロス旅缶」のレシピ開発に協力

株式会社JTBによる食品ロス削減の共創プロジェクト「Sustainable Voyage Project」に参画し、第一弾として開発された規格外野菜を活用した商品「ロス旅缶」のレシピ開発に協力いたしました。

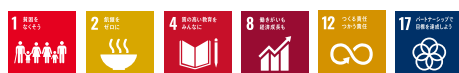
<商品名>
鰯と蛤、夏野菜のギリシャ風マリネ
イノシシ肩肉のヴィネガー煮込み ラズベリー風味



コーヒーの豆かすを コースターにアップサイクル

株式会社タイヨーが取り組む「3Rプロジェクト」の理念に賛同。ホテル内のレストランで提供されるコーヒーを抽出した後に出る豆かすをプラスチック樹脂に配合し、オリジナルコースターにアップサイクル。一部店舗やウェディングサロンで活用しております。

2023年度の 取り組み



社内料理コンクールの開催

2023年度の料理コンクールはSDGsを意識した料理の開発をテーマに開催。料飲調理部の各セクションからエントリーした8名の出場者が考案したメニューが披露され、味・盛り付け・商品としての価値・SDGsとの関連性の4つの評価項目に則って採点を実施。総合優勝、総料理長賞に加え、SDGs賞も設けて表彰を行いました。



従業員向けSDGsワークショップの開催

SDGsを知る機会として、約半年間をかけてワークショップを開催。全社員が受講いたしました。改めて17のゴールと世界の現状に触れること、そしてSDGsの本質に触れることを目的にグループワークを実施し、意見交換を行いながら取り組みました。



アイシティ ecoプロジェクトに参画

コンタクトレンズ専門店「コンタクトのアイシティ」(HOYA株式会社 アイケアカンパニー)が実施している「アイシティ ecoプロジェクト」(コンタクトレンズの空ケースを再資源化する取り組み)に参画し、コンタクトレンズの空ケース回収を実施しています。

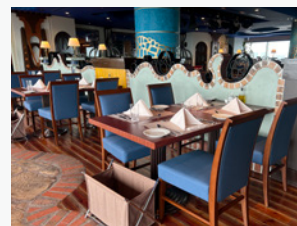
2023年度6.07kg

2023年度の 取り組み



お客様フロア絨毯の更新

客室フロアの一部で絨毯更新工事を行うにあたり、サステナビリティに配慮した製品を選定。本来捨てられるはずの端材を活用したりデュースナイロンで作られた製品で、更に国産商品を使用することにより、輸送におけるCO₂排出量の削減にも貢献しております。



レストラン家具の入れ替え

スカイラウンジ&ダイニング「アーティスト カフェ」家具入替工事において、ISO14001・森林認証(FSC)取得の国内生産家具を採用いたしました。

厨房機器におけるノンフロン冷媒冷機器の導入

厨房機器の冷蔵機器に使用されている冷媒である代替フロンは地球温暖化係数が非常に高い冷媒であることから、レストランや宴会場の厨房の一部に、地球温暖化係数が極めて低いノンフロン冷媒冷機器を導入しております。

さまざまな 社会貢献

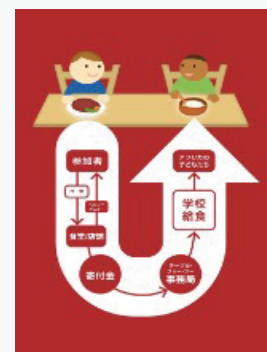


TABLE FOR TWO プログラム

社員食堂や店舗で対象となるTFTヘルシーメニューを購入すると、代金の一部が寄付金となって、TABLE FOR TWOを通じて開発途上国の子どもたちの学校給食になる「TABLE FOR TWOプログラム」に参画しております。先進国で健康的な食生活を推奨しつつ、開発途上国の子どもたちに学校給食を届けます。

- ・社員食堂寄付プログラム(毎週金曜日提供)
30,720円の寄付(学校給食 1536食分)
- ・健康増進プログラム ウォーキングラリー開催
69名参加 16,600円の寄付(学校給食 830食分)



ペットボトルキャップをワクチンに！

社内で集めたペットボトルキャップをリサイクル事業者へ売却し「認定NPO法人 世界の子どもにワクチンを日本委員会」を通じて開発途上国の子どもたちにワクチンを届ける活動に参画しております。

2023年度 124kg 53,320個 ポリオワクチン462本分



社会貢献型ECサイト クローズドマート

賞味期限間近で一般流通が難しい食品や、ブランド毀損や値崩れを防ぐため、やむを得ず破棄される商品をお得に購入することができる社会貢献型職域販売サイト。ロス削減+途上国支援につながる従業員参加型SDGs推進施策および福利厚生の一環として導入しております。利用が前年に比べて倍増しており、728個のロス削減ができました。

2023年度
合計件数53件 合計数量728個 合計金額407,045円



ベルマーク運動

学校の設備や教材をそろえ、さらに国の内外でハンディを背負いながら学んでいる子どもたちに援助の手を差し伸べる、そんなベルマーク運動の思いに共感し、社内で回収を実施しております。

プラスチック 廃棄削減に対する 取り組み



<プラスチック使用量の削減について>

2022年4月「プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律」の施行を受け、プラスチック使用量削減を目指し、客室アメニティや館内レストランで使用・提供する使い捨てプラスチック製品等に対して以下の対応を実施いたしました。

<客室アメニティ>

2023年2月より順次客室内のアメニティを以下に切り替えております。

- 9～34F ダイト「プランシリーズ」
- 35～38F ダイト「ハスクシリーズ」
- 39～41F シントワールド「エコアメニティシリーズ」

シャワーキャップの提供は全室廃止いたしました。今回の製品の切り替えにより、アメニティにおけるプラスチック使用量は、約30%削減いたしました。



・ディスペンサーの採用

ご利用の多いシャンプー、リンス、ボディソープのディスペンサーを9～22Fの客室に設置し、ボトルの省資源化を図っております。

<レストラン>

・カトラリー

テイクアウト商品提供時にお渡りするカトラリーはご要望に応じてお渡しする方式に変更しております。

・バイオマスストロー

ストローは2019年2月よりバイオマス素材を30%使用したストローに変更しております。

<ランドリー>

ハンガーは繰り返し使用することで消費量を削減しております。

3つの“楽しさ”

東京ドームホテルがビジョンとして掲げている「楽しさ度ランキングNo.1ホテル」。サステナブルな“未来”を目指すために、それぞれの“楽しさ”を追求し続けます。

お客様の楽しさ

安全・安心の取り組み
ユニバーサル対応
価値ある商品の提供

働く楽しさ

充実した教育プログラム
働きやすい職場環境
コンクール・表彰制度の実施

未来の楽しさ

次世代の育成
環境に配慮した設備
環境に配慮した取り組み

お客様の楽しさ



安全・安心の取り組み

すべてのお客様が楽しくお過ごしいただけるよう、安全・安心な環境を保ち続けるための取り組みを実施しております。



東京ドームシティ総合防災訓練

東京ドームシティ内には、東京ドームホテルを含む8つの自衛消防隊が存在しており、互いのスキルを高めるため、相互訓練も実施しております。

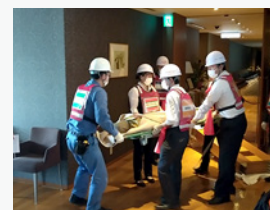
総合防災訓練年5回実施 相互訓練 月1回実施



地区隊別訓練

東京ドームホテルは全20の地区隊にて編成されております。各地区隊は、月1回の訓練を目標として、消火活動、避難誘導、応急救護など、さまざまな訓練を自発的に行っております。

2023年度実績 訓練538回



夜間消防訓練

深夜勤務者で自衛消防隊を編成し、少人数の従業員でお客様を守ることを任務とした訓練を、夜間の時間帯に実施しております。

月1回実施



各種講習会

いざという時に全スタッフが正確かつ迅速に行動ができるよう対応力を高め、お客様の安全・安心につなげております。

- ・消火設備社内講習会 2023年度受講者22名
- ・AED使用講習会 2023年度受講者11名
- ・ファーストエイド講習会 2023年度受講者6名
- ・普通救命講習 累計取得者247名(取得率54%)



衛生管理

原料の受け入れから製造、製品の出荷までのすべての工程において、食中毒などの健康被害を引き起こす可能性のある危害要因(ハザード)を科学的根拠に基づき管理するHACCPの考え方を取り入れた衛生管理を行っております。

お客様の楽しさ



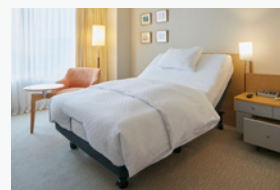
ユニバーサル対応

ユニバーサル対応を積極的に推進し、すべてのお客様に安心してご利用いただけるホテルを目指しております。



車椅子をご利用の お客様向けルートのご案内

鉄道各線最寄り駅からホテル間のルートを公式ウェブサイトに掲載しております。



アクセシブルルーム

車椅子をご利用のお客様が快適にお過ごしいただけるよう設計した客室をご用意しております。



車椅子専用駐車スペース

設備面のバリアフリー

館内ではエレベーターなどが車椅子に対応しているほか、盲導犬、介助犬、聴導犬を受け入れる環境を整えております。



多目的トイレ



車椅子の貸出し



筆談機の貸出し

お客様の楽しさ



心のバリアフリー



お客様の安全・安心を第一に、知識・技術以上に相手のことを理解しよう、相手の考え方や気持ちを知ろうとする態度・心構えを大切にすることを

基本とした教育を実施しており、東京都「心のバリアフリー」好事例企業、観光庁「観光施設における心のバリアフリー認定制度」に登録されております。



ユニバーサルマナー講習

自分とは違う誰かの視点に立ち行動することは特別な対応ではなく、こころづかいの一つとして考え、多様な方々へ向き合うための基本的な対応方法を学びます。

3級累計取得者402名(取得率88%)



サービス介助士

高齢者や障がいのある方などサポートを必要としている方に対し、相手の立場に立って適切な対応が取れるよう、座学や実践を通して知識・コミュニケーション方法・技術を学びます。

累計取得者121名(取得率26%)

心のバリアフリー推進(LGBTQ対応マナー研修)

当事者である講師から、基礎的な用語やこれまでの歴史、職場における対応方法や具体的な取り組み事例などを総合的に学びます。

LGBTに関する基礎知識/LGBTに関する歴史と法律/困りやすい問題と求められる配慮/国内における先進的事例

受講者35名

お客様の楽しさ



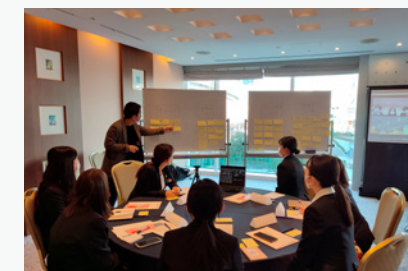
価値ある商品の提供

“楽しさ”や“遊び心”を盛り込んだ、東京ドームホテルならではのエンターテインメント性あふれる商品提供を目指し、お客様それぞれの楽しさを追求しております。



地域や企業と連携

～産学連携～
 学生のアイデアを実現したウェディングキャンペーン
 「～3年後の約束～タイムカプセルウェディング」



～地域連携～
 小石川後樂園文化財指定100周年記念
 「幕末維新の食卓外交コース」



東京ドーム、東京ドームシティとの連携



ジャイアンツルーム



ヒーロールーム



ミート・ザ・ヒーロー宿泊プラン

働く楽しさ



充実した教育プログラム

語学やサービス教育、自己啓発の支援プログラムなど、さまざまな教育プログラムで、サービスのプロとしてのスキルアップをサポートしております。



異文化理解セミナー

接客能力等に長けた「全国通訳案内士」を招き、地域の観光人材を抱える組織に対してインバウンド対応能力を学ぶ研修を定期的に行っております。



OJTトレーナー養成研修(TTTプログラム)

職場内のすべてのスタッフに対して、公平かつ丁寧で理解しやすい日常業務の指導ができるOJTトレーナーを養成しております。

社員トレーナー累計取得者211名



レストランサービス技能検定

料飲サービス職種で唯一の国家資格。学科試験・実技試験に合格することで資格取得となります。

累計取得者 1級16名・2級20名・3級39名

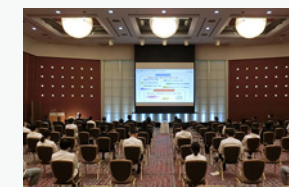
食物アレルギー基礎知識講習

一人ひとりが食物アレルギーに対して正しい知識を持ち、より一層安全で安心していただける商品とサービスの提供につなげる研修を定期的に行っております。

2023年度 212名参加

各種研修

- ・接客基本用語研修
2023年度受講者 22名
- ・電話対応研修
2023年度受講者 18名



働く楽しさ



働きやすい職場環境

従業員一人ひとりが仕事と育児・介護といった生活スタイルを両立させることができ、ワーク・ライフ・バランスを保てる環境をつくることによって、すべての従業員がその能力を十分に発揮できることを目指しております。



女性の活躍推進

女性活躍推進法に基づき、女性が継続して働きやすい職場環境の構築を目指しております。



育児休業・育児短時間勤務制度

子育てと仕事の両立を支援する仕組みを整えております。

介護休業・介護短時間勤務制度

介護で離職を余儀なくされるケースが増える中、介護と仕事の両立を支援する仕組みを整えております。



障がい者雇用推進

2020年6月に特例子会社を設立し、東京ドームグループとして障がいのある方の雇用促進と職場環境整備を進めております。

健康な職場を目指して

健康診断の実施

従業員の健康維持に向けて健康診断・人間ドックの受診率100%を目標としております。

ストレスチェックの実施

従業員が安心して働ける環境づくりの一環として、従業員自身のセルフケアのために毎年ストレスチェックを実施しております。

働く楽しさ



コンクール・表彰制度の実施

社内でのサービス・料理コンクールや、東京ドームシティ全体でのロールプレイングコンテストなど、さまざまな表彰制度を設けております。また社外コンクール参加へのサポート体制を整えて、働きがいの向上を目指しております。



各種社内コンクールの開催

ホテル料飲施設として、若手スタッフへの技術習得およびモチベーション向上を図るため、サービス・調理それぞれの社内コンクールを開催しております。



社外コンクールへの参加

- ・HRSサービスコンクール2023
- ・第40回 日本料理全国大会



永年勤続表彰

勤続20年を迎えた社員を称える永年勤続表彰式が開催され、2023年度は12名の勤続者が表彰されました。

未来の楽しさ



次世代の育成

社内だけでなく次世代を担う学生に向けてホテルスタッフとしての知識や経験を引き継いでいけるよう、さまざまな機会を醸成しております。



表彰制度

新米大作戦

社員育成への意欲的な風土醸成を目的とし、日常業務における努力や当社への貢献が期待されるようなエピソードを新卒入社1年目および2年目社員を対象に募集し、優れた内容に対して表彰しております。



東京寺子屋

東京青年会議所文京区委員会が主催する「東京寺子屋」に参画し、職業学習の一環として地元学校のホスピタリティ産業について講話しております。

2023年度 1校



アクア・アート水槽の展示

2015年より夏季限定企画として実施しております。地域の高等学校や専門学校の生徒の皆さまに作品を制作いただき、ホテルのお客様の投票で優秀作品を表彰しており、次世代アーティストの育成・地域社会との交流に繋がっている点が好評です。



未来の楽しさ



環境に配慮した設備

事業活動で発生する環境負荷の低減に向けてグループ全体でさまざまな環境保全活動を行っております。システムの導入や専門組織の設置など地球温暖化防止をはじめとする持続的な環境保全に積極的に取り組んでおります。



水のリサイクル(中水道)

厨房で使用した排水を除害処理し、従業員トイレの洗浄水として再利用しております。

雨水の有効活用

雨水の消毒処理を行い、植栽の散水・池の補給水として有効利用しております。



生ごみの再資源化

発生した生ごみは、堆肥化・エネルギー化の2種類で再資源化を行っております。



温室効果ガス排出削減

東京ドームグループ全体で、温室効果ガス排出削減に取り組んでおります。

- ・地域冷暖房システムの導入
- ・照明のLED化の推進
- ・ビルディング エネルギー マネジメント システム(BEMS)の導入
- ・ボイラ設備の更新
(炉筒煙管ボイラから高効率貫流ボイラへ更新)
- ・大型冷凍機設備の更新
(ブラインチラーから高効率ターボ冷凍機へ更新)
- ・温暖化対策小委員会への参加

未来の楽しさ



環境に配慮した取り組み

環境に配慮し、地球に優しい環境対応型素材を使用すると同時に、「ゴミの量を減らす」「環境に害のある物質を出さない」を重視してアイテムの選定を行っております。



くるくるリサイクル

ホテル館内の不要になった文具類を回収し、必要な部署に使ってもらう仕組みを作り、リサイクル活動を実施しております。



購買倉庫の活用

各部署ごとに在庫管理していた消耗品を購買課で一括保管することでホテル全体の棚卸資産を削減しております。また、衛生用品など価格変動が激しい商品の安定確保や価格抑制に役立てております。これにより、各店舗で余剰な在庫が減り、廃棄物の削減に繋がっております。

TOKYO CORK PROJECT

コルクは樹木を伐採せず樹皮を剥いて生産され、断熱性や吸音性など様々な機能特性を持つ優れた天然素材ですが、海外の限られた地域でしか生育することができないため、国内で捨てられる使用済みコルク栓を回収、再生加工し、活用する事業に参画しております。

2022年9月より 18kg





ビジョンとして掲げる「楽しさ度ランキング No.1ホテル」。人を起点とし楽しさを創出するという事業活動を改めて見直し、本業を通じてSDGsが掲げる「持続可能な社会の実現」に貢献してまいります。



会社概要

2024年4月1日現在

商号	(邦名) 株式会社東京ドームホテル (英文名) TOKYO DOME HOTEL CORPORATION
設立年月日	1999年2月1日
決算日	3月末日
発行する株式総数	30,800 株
発行済株式総数	2,000 株
資本金	払込資本金 1億円
所在地	〒112-8562 東京都文京区後楽1丁目3番61号
電話	03-5805-2111 <代表>
FAX	03-5805-2200 <代表>
出資者	株式会社 東京ドーム (発行済株式総数に対する割合100%)
代表者	代表取締役社長 執行役員 棟方 史幸
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・国内外旅客の宿泊、貸席および宴会 ・料飲施設の経営および食品の製造および販売 ・煙草、酒類、雑貨、新聞、雑誌、医療品および書籍の販売 ・不動産の売買および賃貸借 ・スポーツ施設およびライブハウス、娯楽施設の経営 ・サウナ、バスの経営 ・旅行代理店の経営 ・各種チケットの販売 ・ホテルおよび料飲施設の経営受託および技術指導 ・両替業務 ・有価証券の保有および管理 ・その他前各号に付帯または関連する一切の事業
従業員数	444名(男性262名・女性182名)